

地域のかお シリーズ74

自らの人生を切り拓くために

宮崎市立佐土原中学校
校長 菅沼 彰洋

4月の定期異動で、佐土原中学校に参りました、菅沼彰洋と申します。教職生活が30年を過ぎて、初めての宮崎市の勤務となります。どうぞよろしくお願いいたします。

さて、令和2年度は、全校生徒242名が在籍しており、生徒たちは、保護者や地域の皆様に支えられ、明るく元気の学校生活を送っています。

この生徒たちに身に付けてほしい力は、「自らの人生を切り拓くために必要となる力」です。

そのため、本年度は主に次のような取組を行います。

- 学習への意欲を喚起し、基礎的・基本的な学習内容の確実な定着を図ります。
- 基本的な生活習慣を徹底し、生命と人権の尊重を基盤にした活動を推進させます。
- 目的意識をもった進路の実現を目指し、計画的なキャリア教育を推進させます。

しかし、本年度は、このコロナ禍の中で、当初計画をしていた教育活動を中止したり、規模を縮小したりするなど、これまでとは異なる対応が求められます。感染防止対策に努めながら、生徒たちの確かな学びが保障できるように取り組んで参ります。

これからも、地域の皆様のご理解とご支援をどうぞよろしくお願いいたします。



【学習コンクール】



全学年が同じ日に、同じ問題で取り組みます。年間に5回行い、連続満点者には副賞が与えられます。

【あいさつ運動】



学級ごと、生徒会役員ごとに分かれて取り組みます。元気で気持ちの良いあいさつが交わされます。

【いのちの教育週間】



市の健康支援課より講師を招いて、「SOSの出し方」というテーマで講話をいただきました。「いのち」について考えます。

【高校説明会】



1学期の早い時期に説明会を開き、進路選択に向け、貴重な情報が提供できる場とします。

